

勅使河原蒼風と戦後美術

わが国における1945年以降の芸術を振り返るとき、草月流の創始者である勅使河原蒼風（てしがはら そうふう 1900-79）の活動とその足跡は、単にいけばなの世界に止まるものではありません。その姿は、時にみづからの書や彫刻を世界に問う造形作家として、またある時には同世代や若いアーティストたちの活動の支援者として、今日まで記憶されています。

本展は、財団法人草月会より寄託された作品を基に当館の所蔵作品を加え、蒼風、そして霞（1932-80）、宏（1927-2001）の歴代家元が交流したアーティストたち約20名の作品と、蒼風の平面作品を中心とする展示の二部構成、約60点により、戦後日本美術の一断面を紹介するものです。

第二次世界大戦後の現代芸術を牽引した国内外のアーティストたちと、豪放にして繊細、豊饒と枯淡を兼ね備えた蒼風の作品群は、今日の日本文化がいかに多様であり、かつ奥深いものであるかをわたしたちに語りかけています。

■出品予定作家■

勅使河原蒼風、勅使河原宏、イサム・ノグチ、サム・フランシス、堂本尚郎、今井俊満、元永定正、草間彌生、大辻清司など、約20名



勅使河原蒼風 《半神半獣》 1955年 墨、金箔・絹（六曲一隻屏風） 財団法人草月会寄託

- 会期 2010年7月6日(火)―8月15日(日)
- 会場 千葉市美術館7階展示室（入場受付は8階）
- 開館時間 10:00-18:00（毎週金・土曜日は20:00まで）
※入場受付は閉館の30分前まで
- 休館日 8月2日(月)
- 観覧料 一般200円（160円）大学・高校生150円（120円）
※（ ）内は団体30名以上の料金
※ 千葉市内在住60歳以上のおおよび小・中学生、
同時開催「MASKS—仮の面」入場者は無料
- 主催 千葉市美術館
- 交通案内

関連企画

■市民美術講座「勅使河原蒼風とモダニズム」

7月24日(土) 14:00より

11階講堂にて／先着150名様／聴講無料

講師：藁科英也（当館学芸係長）

■中学生のためのギャラリークルーズ'10

子どもだけの来館と鑑賞をサポートします。

一人でもグループでも参加できます。

事前申込不要、参加無料。

参加希望の方は直接会場へお越し下さい。

7月23日(金)、24日(土) 10:00~15:00（随時受付）

会場：7階展示室

*本資料に関する御問い合わせおよび報道用写真のご請求は

学芸課：藁科英也 warashina@ccma-net.jp

広報：高田紫帆 takada@ccma-net.jp

〒260-8733 千葉市中央区中央3-10-8

TEL. 043-221-2314（直通） FAX. 043-221-2316



◎JR千葉駅東口より

・徒歩約15分

・千葉都市モノレール県庁前方面行「葭川公園駅」下車徒歩約5分

・バスのりば⑦より大学病院行または南矢作行にて「中央3丁目」下車徒歩約3分

◎京成千葉中央駅東口より徒歩約10分

◎東京方面から車では京葉道路・東関東自動車道で宮野木ジャンクションから木更津方面へ、貝塚IC下車国道51号を千葉市街方面へ約3km 広小路交差点近く

◎地下に駐車場があります